

## 競技上の確認事項について

- 1 開催期日 令和4年10月15日(土)~10月16日(日)
- 2 会場 9人制男女、マスターズ男子  
大崎市古川総合体育館 大崎市古川旭4丁目 5-2 TEL 0229-24-0511  
6人制男女  
大崎市三本木総合体育館 大崎市三本木桑折字沼下 29-2 TEL 0229-52-6171
- 3 開館・受付 開館 午前 8時 30分  
入館時は必ず【健康チェックシート】を提出すること。(健康チェックシートは別に添付する)  
ベンチスタッフ・帯同審判員(マスターズ)は、変更の有無にかかわらず、各会場での代表者会議時にベンチスタッフ変更届を提出すること。但し、選手の変更は番号を含め一切認めない。
- 4 開会式・表彰 開会式は行わない。但し、午前9時より各種別の会場に於いて代表者会議を行うので、各チーム代表者1名は必ず出席すること。  
閉会式は行わず、表彰は6人制男子、女子は1位~3位まで、9人制男子、女子及びマスターズ男子は1位、2位までをそれぞれ本部席前で表彰する。
- 5 大会使用球 本大会の使用球は次のとおりとする。  
男子(6人制、9人制) (株)ミカサ製カラーボール「V300W」  
女子(6人制、9人制) (株)モルテン製カラーボール「V5M5000」  
マスターズ男子 (株)ミカサ製カラーボール「V300W」
- 6 競技方法 当初全試合トーナメント戦としていたが、出場チーム数から9人制男女及マスターズ男子のみリーグ戦とする。  
全種別すべて3セットマッチのワンボールシステムとし、3位決定戦は行わない。  
※ 今大会は新型コロナウイルス感染防止の観点からチェンジコートは行わない。  
ただし、会場の都合により著しく勝敗に影響を及ぼす場合はこの限りではない。
- 7 競技開始時間 第1試合の競技開始時間は午前9時45分とする。  
全試合追い込み方式とし、第2試合以降は、消毒作業のため、前の試合終了後20分後プロトコルを開始する。
- 8 エントリー 試合毎のエントリー(コンボジ)は、必ず受付時に配布する用紙を使用すること。それ以外のものは受付ない。配布したコンボジからリベロプレーヤーを含む14名以内(9人制は15名以内)を選び、出場しない選手の番号、名前を横線で消して、第1試合は代表者会議終了後速やかに、第2試合以降は前の試合の第1セット終了前までに受付へ提出すること。
- 9 コートアシスタント(補助役員) 競技運営を円滑に進めるため、各チームに補助員(ラインジャッジ・点示)の協力をお願いする。  
各試合のコートアシスタントは次の通りとする。  
10月15日(土)  
グループ戦及びリーグ戦組合せに記載の通り。

10月16日

6人制男女については、第1試合は第3試合(交流試合)のチームから各3名。

第2試合以降は、前の試合の敗者から6名とする。

9人制男女については、組み合わせに記載したとおり。

但し、マスターズ男子の帯同審判員についてはこの限りではない。審判委員長の指示に従うこと。

10 コートの使用

片方のコートで試合中の場合は、ネットを使わずパスのみの練習を認める。同時にすべてのコートが空いた場合は、監督同士の話し合いにより指示があるまで自由に練習することを認める。

11 そ の 他

(1) 今大会は、給水の為のタイムアウトは適用しない。

(2) 競技中にフロアが濡れた場合、コートの中の選手が拭くか、拭ききれない場合はチームより記録席脇1名、ベンチの延長線上1名のワイパーを置くことができる。但し、エントリー以外からの場合、ユニフォーム以外の服装で、マネージャー及びコーチ的な行為は行わないこと。

(3) ベンチスタッフについて

① ベンチスタッフは既定のマークを左胸部へ付けること。

② ベンチスタッフの服装は、ジャケットを着用するか、統一された服装で襟付きのものを着用すること。

③ 公認メーカー以外のものを着用している場合、ベンチ入りは認めるが、公認メーカー製のウエアの着用をお願いする。

(4) アンダーウエアは、ユニフォームの襟や裾、首等からはみ出してはならない。

(5) 会場使用については、下記に留意し係の指示に従うこと。

① アリーナ・トイレ・更衣室等使用を指定された場所以外は立ち入り禁止とする。

② 上履き、外履きの区別を厳格にし、土足は絶対に禁止する。

③ 会場の施設、設備を破損・汚損した場合は、直ちに大会本部へ申し出ること。

④ 貴重品の管理は各チームで責任をもって管理すること。

⑤ 退館時は体育館の美化・清掃のご協力をお願いする。

# 審判上の確認事項

1. 本大会は、2022 年度公益財団法人日本バレーボール協会 6 人制競技規則、9 人制競技規則を適用する。
2. ベンチスタッフ及び選手は競技規則に精通し、これを遵守すること。
3. 全種別すべて 3 セットマッチのワンボールシステムとする。
4. 公式ウォームアップは、両チーム遭わせて 6 分間、またはどちらかのキャプテンが相手チームとは別に(連続して)公式ウォームアップを要求した場合は、各3分間行うことができる。
5. 公式ウォームアップ開始前に監督は、6人制では、記録用紙の選手リストの中からリベロとして登録する選手の番号をリベロ選手欄に記入し、サインする。また、チームキャプテンは試合開始前と試合終了後にサインする。
6. 9 人制のサービスオーダー票は公式ウォームアップ終了までに提出すること。
7. タイムアウトは、監督より要求される。監督が不在の場合はゲームキャプテンだけが要求できる。タイムアウトは、ボールがアウトオブプレーでサービスのホイッスルの前に、該当するハンドシグナルを示して要求しなければならない。
8. 選手のユニフォームは清潔で、6人制:ジャージ・パンツ・ソックス(リベロ・プレーヤーは除く) 9人制:ジャージ・パンツ のデザインと色はチームで統一されなければならない。
9. ユニフォームを着替えるときには、ゲームキャプテンが主審の許可を得てセット間に行う。ただし、同じデザインのユニフォームでなければならない。また、アリーナでの着替えはできない。
10. チームのすばらしいプレーに対して、ベンチの構成員が立ち上がってその喜びを表すような態度は 罰則の対象とならない。しかし、競技役員、相手チーム、チームメイト、更に観衆等に対する不 法な行為は罰則の対象となる。
11. 選手交代の要求とは、中断の間に、プレーする準備のできた交代選手が選手交代ゾーン に入ることをいう。負傷による選手交代やセット開始前での選手交代を除いて監督は選手交代のハンドシグナルを示す必要はない。
12. チームが2組以上の選手交代を同時にしようとするときは、同一の要求とみなせるように、すべての交代選手が同時に選手交代ゾーンに入らなければならない。この場合、交代は1組ずつ連続して 行われる。
13. 監督は試合を妨げたり、遅らせたりしなければ、自チームベンチ前のアタックラインの延長線から ウォームアップエリアまでのフリーゾーン内で、立ちながらでも歩きながらでも指示を出すことができる。
14. 試合の前は、選手14名(9人制15名)はがエンドラインに整列し、主審のホイッスルで挨拶する。試合終了後は、コート上の選手6名(9人制は9名)がエンドラインに整列し、主審のホイッスルで挨拶する。なお、監督、チームキャプテンは、主審、副審にも挨拶する。コロナ感染症対策として、握手は行わない